ek-Bridge セキュリティチェックシート

本チェックシートは、総務省　「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示指針（ASP・SaaS編）第3版」を参考にチェック項目を作成し回答したものです。
情報セキュリティマネジメントシステム規格である『JIS Q 27001:2025 (ISO/IEC 27001:2022+Amd 1:2024)、JIP-ISMS517-1.0』の審査登録（認証）を受けています。

【情報開示項目】			【内容】	【回答】
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日（西暦）	2026年11月2日
サービス基本特性				
2	サービス内容	サービス名称	ＡＳＰ・ＳａａＳのサービス名称	ek-Bridge
3		サービス開始時期	ＡＳＰ・ＳａａＳのサービス開始年月日（西暦）	2014年12月1日
			サービス開始から申請時までの間の大規模な改変等の有無と、「有り」の場合は改年月日（西暦）	「無し」
4		サービスの内容・範囲	ＡＳＰ・ＳａａＳのサービス内容・特徴	クラウド型教育プラットフォーム「ek-Bridge」は教育コンテンツを配信するための学習管理システム（LMS、eラーニングシステム）です。情報セキュリティやコンプライアンス教育などの全社必須教育を始め、取引先・販売店・代理店向けの教育、業務マニュアル・営業知識・社内通達のナレッジ共有など、幅広くご活用いただいています。
			他の事業者との間で行っているサービス連携の有無と、「有り」の場合はその内容	「有り」　株式会社Ｊストリーム　動画配信プラットフォーム Equipmediaとの連携
5		サービス提供時間	サービスの提供時間	24時間365日(定期メンテナンス等の計画停止を除く)
6		サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲（契約内容に依存する場合はその旨記述）	環境設定シートにてカスタマイズ可能
7		移行支援	本サービスを利用する際における既存システムからの移行支援の有無（契約内容に依存する場合はその旨記述）	「有り」別途、個別契約
8	サービスの変更・終了	サービス（事業）変更・終了時等の事前告知	利用者への告知時期（事前の告知時期を1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、12ヵ月前等の単位で記述）	12ヵ月前
			告知方法	担当者から電話・メールでの通知
9		サービス（事業）変更・終了後の対応・代替処置	対応・代替処置の基本方針の有無と、「有り」の場合はその概要	「無し」
10	契約終了時等	情報の返却・削除・廃棄	契約終了時等の情報資産（利用者データ等）の返却責任の有無と、受託情報の返却方法・ファイル形式・費用等	「無し」　登録したデータ、受講記録などはＣＳＶ形式でご利用者様の操作によりダウンロード
			情報の削除又は廃棄方法の開示の可否と、可能な場合の条件等	「否」
			削除又は廃棄したことの証明書等の提供	削除したことを証明する「情報破棄証明書」を発行
11	料金体系	料金体系	初期費用額	100,000円
			月額利用額	ＩＤ数、同時接続数による料金（ek-Bridge 利用料金表に基づく）
			最低利用契約期間	1ヵ月
12		解約時違約金支払いの有無	解約時違約金（利用者側）の有無と、「有り」の場合はその額	「有り」ご契約期間の残期間分に相当する金額
13		利用者からの解約事前受付期間	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、「有り」の場合はその期限（何日・何ヵ月前かを記述）	「有り」解約する１ヵ月前
14	サービス品質	サービス稼働設定値	サービス稼働率の目標値	99.9%
			サービス稼働率の実績値	99.9%
			サービス停止の事故歴	2021年 0件　2022年 0件　2023年 1件　2024年 0件　2025年 0件
15		承認取得・監査実施	プライバシーマーク（JIS Q 15001）等、ISMS（JIS Q 27001等）、ISMS（JIS Q 20000-1等）の取得、監査基準委員会報告書第18号（米国監査基準SSAE16、国際監査基準ISAE3492）の作成の有無と、「有り」の場合は認証名又は監査の名称。また、組織の方針に基づく内部システム監査等を実施している場合はその概要	「有り」　ISMS（JIS Q 27001、27017）
16		脆弱診断	脆弱診断の有無と、「有り」の場合は、診断の対象（アプリケーション、ＯＳ、ハードウェア等）と、対策の概要	「有り」　年１回のＷＥＢアプリケーション脆弱検査、毎月のネットワーク診断を実施
17		システム動作環境の設定・診断に係る支援ツール等の提供	システム動作環境の設定や設定値の診断に係る支援ツール等提供の有無。「有り」の場合は、ツールの概要。	「無し」
18		バックアップ対策	利用者データのバックアップ実施インターバル	１日１回
			世代バックアップ（何世代前までかを記述）	７世代
19		サービス継続	サービスが停止しない仕組み（冗長化、負荷分散等）	仮想化サーバによる冗長化、ネットワーク負荷分散
			ＤＲ（ディザスタリーリカバリー）対策の有無と、「有り」の場合はその概要	「有り」　災害対策として別地域にバックアップファイルの保管

アプリケーション等				
20	連携	他のサービス・事業との連携状況に関する情報提供	他のサービスや事業との連携の有無と、「有り」の場合は情報提供の条件等	「無し」
21	セキュリティ	死活監視	死活監視の有無と、「有り」の場合は死活監視の対象	「有り」　ＷＥＢ応答のチェック、サーバの死活監視
22		時刻同期	時刻同期への対応の有無と、「有り」の場合は時刻同期方法	「有り」　ＮＴＰプロトコルにて同期
23		ウィルス対策	ウィルス対策の有無	「有り」
24		管理者権限の運用管理	システム運用部門の管理者権限の登録・登録削除の手順の有無	「有り」
25		ＩＤ・パスワードの運用管理	事業者側にて、利用者のＩＤ・ＰＷを付与する場合におけるＩＤやパスワードの運用管理方法の規定の状況	営業担当者による管理者ＩＤの連絡、以降は利用者側での変更やＩＤ追加の管理
26		記録（ログ等）	利用者の利用状況の記録（ログ等）取得の状況と、その保存期間及び利用者への提供可否	「可」　操作ログを提供、保存期間は５年
			システム運用に関するログの取得の有無と、「有り」の場合は保存期間	「有り」　３年
			ログの改ざん防止処置の有無	「有り」　操作によるログの書き換えは不可能
27		セキュリティパッチ管理	パッチ管理の状況とパッチ更新間隔等、パッチ適用方針	緊急性の高いものは１日以内に実施判断、高くない場合は毎月の定期メンテナンス中に適用
28		暗号化対策	暗号化処置（データベース）への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	「有り」　個人情報（メールアドレス、パスワード）を暗号化
ネットワーク				
29	センター側ネットワーク	回線	専用線（ＶＰＮを含む）、インターネット回線の種類	共用回線
30		帯域	データ通信速度の範囲、帯域保障の有無	帯域保障無し
31	セキュリティ	ファイアウォール	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する処置の有無	「有り」
32		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知等の有無と、「有り」の場合は対応方法	WAFを導入
33		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク（専用線等）において障害が発生した際の通報時間	－
34		ユーザ認証	ユーザ（利用者）のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	ＩＤ、ＰＷによるログインでのアクセス管理、ＳＡＭＬ等でのＳＳＯ、アクセス元ＩＰ制限
35		なりすまし対策（事業者サイド）	第三者によるなりすましサイトに関する対策の実施の有無と、「有り」の場合は認証の方法	「無し」
36		暗号化対策	暗号化措置（ネットワーク）への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	「有り」　SSL TLS1.2以上
37		その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述（情報漏洩対策等）	－
38	ＰＣ側ネットワーク	推奨回線	専用線（ＶＰＮを含む）、インターネット回線の種類	専用線のご利用はできません
			ユーザ接続回線について、ＡＳＰ・ＳａａＳ事業者が負う責任範囲	インターネット接続環境は当社の責任範囲外
39		推奨帯域	推奨帯域の有無と、「有り」の場合はそのデータ通信速度の範囲	「有り」　最低1Mbps以上を推奨
端末				
40	ＰＣ等 （操作端末）	推奨端末	パソコン、スマホ、タブレット、シンクライアント等の端末の種類、ＯＳ等	動作環境の詳細は以下のWebページにて掲載 https://www.panasonic.com/jp/business/its/hrd/lms/ekBridge.html#dousa
			利用するブラウザの種類	同上

ハウジング（サーバ設置場所）				
41	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	複数用途 複数テナント可
42		所在地	国名、日本の場合は地域ブロック名（例：関東、東北）	西日本
			特筆すべき立地上の優位性があれば記述（例：標高、地盤等）	地盤構成から、液状化のおそれなし。海から遠いため、重塩害のおそれなし。
43		耐震・免震構造	耐震数値	震度6強以上
			免震構造や制震構造の有無	制震構造
44	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置（ＵＰＳ）の有無と、「有り」の場合は電力供給時間	「有り」20分
45		給電ルート	異なる変電所を経由した給電ルート（系統）で2ルート以上が確保されているか否か（自家発電機、ＵＰＳを除く）	３回線スポットネットワーク方式による電力供給
45		非常用電源	非常用電電（自家発電機）の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値	「有り」20時間以上稼動可能な燃料を備蓄
47	消化設備	サーバルーム内消化設備	自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消化設備か否か	「有り」窒素ガス消化設備
48		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	「有り」
49	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	「有り」
50		誘導雷対策	誘導雷対策の有無	「有り」
51	空調設備	空調設備	空調設備（床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等）の内容	床吹き上げ空調
52	セキュリティ	入退室管理等	入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間	「有り」保存期間：1年間
			監視カメラの有無	「有り」
			個人認証システムの有無	「有り」
53	サービス窓口（苦情受付・問合せ）	連絡先	電話／ＦＡＸ、Ｗｅｂ、電子メール等の連絡先	e メールでのご連絡先 ：qa-ek@mail.b2bcloud.jpn.panasonic.com
			代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先	「無し」
54		営業日・時間	営業曜日、営業時間（受付時間）	２４時間年中受付 当社からの回答時間は、平日（※）の９：００から１７：３０の間での実施となります。 ※「国民の祝日に関する法律」で定める休日及び当社が定める休業日を除きます。 ※ 当社が定める休業日については、適宜、当社ホームページ上にて公表します
55		サポート範囲・手段	サポート範囲	ek-Bridgeに関する画面操作
			サポート手段（電話、電子メールの返信等）	e メールでのお問い合わせ時は、お客様問合せフォーマットに記入の上で送信ください。 お問い合わせの際に、以下の事項をあわせてご連絡ください。 ① ek-Bridge の利用でのお問い合わせであること ② 契約者名（会社名など） 当社へのお問い合わせができるのは契約者の管理者に限られます。 （利用者など契約管理者以外の方からのお問い合わせへの受付・回答はサポートサービスの対象外となります）
56	サービス通知・報告・インシデント対応	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	利用者への告知時期（1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、12ヵ月前等の単位で記述）	通常、メンテナンス実施日の1週間前までに告知します。 ※緊急でメンテナンスを行う場合はその限りではありません。 ※毎月第3水曜日午前0～8時(JST)に定期メンテナンスを行います。
			告知方法	メール配信
57		障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無と、「有り」の場合は通知方法及び利用者への通知時間	「有り」メール配信　発生確認後、可能な限り速やかに連絡します。
58		セキュリティ・インシデント対応	セキュリティに関するインシデントが発生した場合の対応（通知、被害の拡大防止、暫定対処、本格対処など）	メール通知、営業担当者より個別にご連絡
59		定期報告	利用者への定期報告の有無（アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、ＳＬＡの実施結果等）	「無し」